

## 演習Ⅲ

科目ナンバー 3B301  
専門 必修 2単位

丹羽 孝仁

### 1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、「地域を科学する」ことをテーマに、地域経済や地域社会を理解することを目標とします。演習の進め方の基本は、文献の輪読、グループワーク、フィールドワーク、データ分析、成果の発表です。  
この演習は、DP1,2,3に関わる総合力を身につけます。

### 2. 授業の到達目標

- ① 地域の課題に関心を持てる。
- ② 地域の課題に関わる情報を収集し、分析できる。
- ③ 地域の課題解決に向けたアイデアを持つ。
- ④ 自分の考えを言葉・文章で表現できる。
- ⑤ 他人の考えに共感できる。

### 3. 成績評価の方法および基準

演習への参加状況・授業態度(60%)、発表やレポートの内容(40%)で評価します。  
レポートは採点基準と採点結果をフィードバックします。

### 4. 教科書・参考文献

教科書

エンリコ・モレッティ 『年収は「住むところ」で決まる 雇用とイノベーションの都市経済学』2014年、978-4833420822  
プレジデント社

### 5. 準備学修の内容

【予習】

何度か課題を課します。演習の事前に課題に取り組み、演習中に発表してもらいます(1時間程度)。

【復習】

何度か課題を課します。取り組みの成果をレポートとして提出してもらいます(2時間程度)。

### 6. その他履修上の注意事項

### 7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション: 輪読テキストの分担決定
- 【第2回】 地域経済の視角
- 【第3回】 担当者1: 序章
- 【第4回】 担当者2: 第1章
- 【第5回】 担当者3: 第2章
- 【第6回】 担当者4: 第3章
- 【第7回】 担当者5: 第4章
- 【第8回】 担当者6: 第5章
- 【第9回】 担当者7: 第6章
- 【第10回】 担当者8: 第7章
- 【第11回】 輪読テキスト全体の討論
- 【第12回】 地域分析の手法1: 基本的な分析
- 【第13回】 地域分析の実践1: グループワーク
- 【第14回】 地域分析の実践2: 発表
- 【第15回】 地域分析の手法2: 応用的な手法